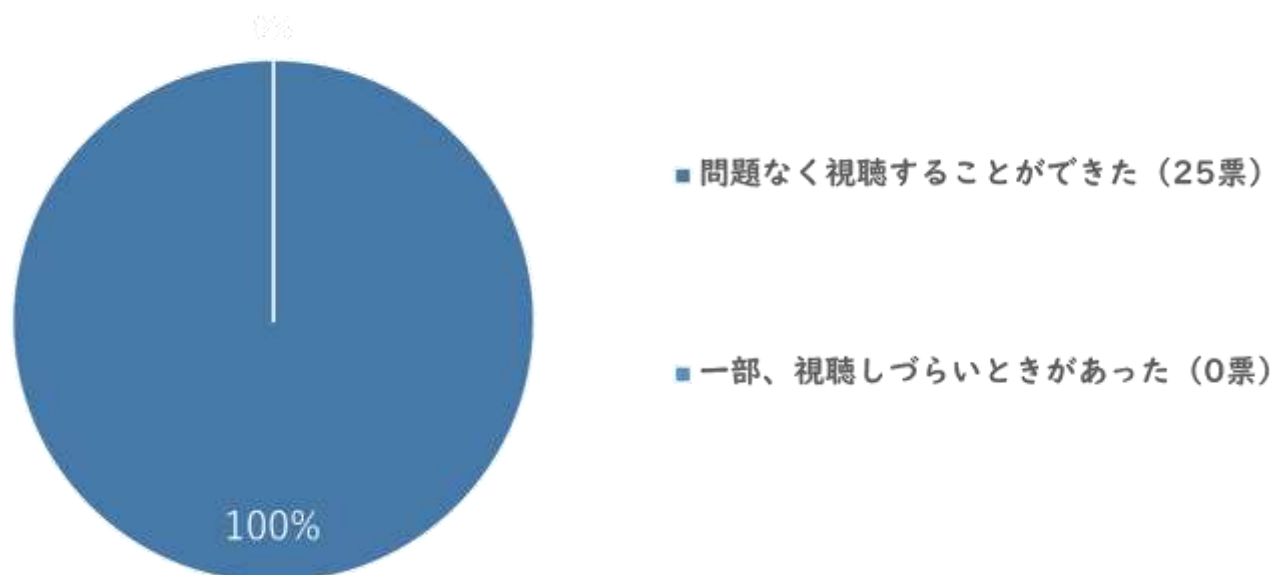


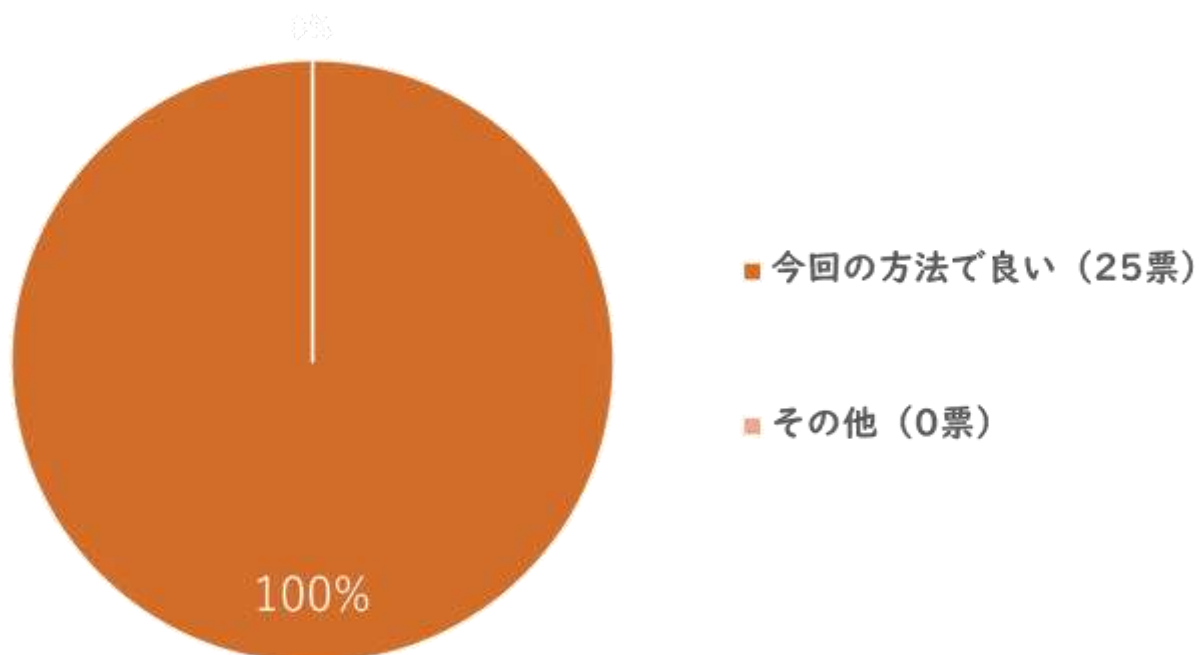
R8 第一回評議員会・研修会① アンケート結果

アンケート回答人数：25人

映像や音声について



議決の方法について



評議員会などの運営について

- 運営・進行等お疲れ様でした。どうもありがとうございました。
- ありがとうございました
- 研修の内容もとても分かりやすかったです。勉強になりました。
- スムーズな運営に感謝します
- よい。特になし。
- 沖縄県特別支援教育研究会役員及び関係者の皆様、会の運営ご苦労様です。今年度から島尻地区支部長を担当します糸満中学校の神里吉竹と申します。今後ともよろしくお願いいたします。
- 丁寧な運営で良かった
- 事前準備や当日の進行が丁寧に行われていたため、評議会全体がスムーズに運営されていたことが印象的でした。今年度もよろしくお願いいたします。
- 準備等お疲れ様でした。
- ご準備大変おつかれさまでした。
- 評議員会の運営、開催お疲れ様でした。
- 準備から当日の円滑な運営に至るまで、本当にお疲れさまでした。

研修会⑤について(講師への感想等)

児童・生徒へのアプローチの仕方など、大変参考になりました。どうもありがとうございました。
日々の教育実践に繋がる講話でとても参考になりました。現場の先生方へのお伝えしていきたいと思います。貴重なお時間ありがとうございました
今回の研修を受けて、児童生徒の問題提起行動がコミュニケーションの困難さに起因していることを改めて実感しました。伝えたいことが伝わらずパニックや自傷・他害につながる姿から、苦しさは本人にあるという視点を大切に支援を考える必要があると感じました。 支援においては、「伝わった」という経験を積み重ねられる手立てが重要であり、PECSは有効だと感じましたが、決して簡単ではないため、まずは視覚的な手がかりの活用から取り組んでいきたいと思います。また、行動の背景にある思いや困り感を捉え、適切な表現方法を育てていく視点を今後の実践に生かしていきたいと思います。ご講話、ありがとうございました。
市町村において適切な就学支援を促し、支援学級の急増と教員不足に対応するためにも、普通小中学校向けの研修内容を重点的に行った方がよいと考えます。(テーマ例；今すぐできる教育のユニバーサルデザイン、通常学級でできる気になる子への配慮、小中学校で求められる特別支援教育力、小中学校でできるLDのスクリーニングと指導の手立て)
門眞一郎先生の講演を通して自閉症スペクトラムの特性と強度行動障害について理解を深めることができました。まだまだ私自身の知識や理解度は不十分ではありますが、特別支援教育について学びを深めていきたいと思います。今日はありがとうございました。
分かりやすくて良かった
強度行動障害による問題提起行動へどのような支援をいていくのか、どのようなステップを踏んでいかのかが時間の制約もありながら伝えてくださりありがとうございました。
今回の研修では、講師の先生のご講話を通して、多くの学びを得ることができました。実践に基づいた具体的なお話は、実践で活用することは難しいがスモールステップの丁寧な指導について振り返る機会となりました。

自閉特有のコミュニケーションの苦手さをスペックを用いてスモールステップで指導していく動画がとても参考になりました。ありがとうございました。

自閉スペクトラムのメリハリ特性がわかりやすく教えていただけて良かった。
問題行動を個人からの問題提起行動だと解釈することで、個人の困り感が伝わってくる。

私にとっては全てが学びでした。ご多忙の中、ありがとうございました。